

みなさんに納めていただいた税金がどのように使われ、市の財政がどのようになっているか知っていただくため、平成 29 年度上半期（4 月 1 日～9 月 30 日）の市の財政状況をお知らせします。

## 一般会計 予算額 399 億 177 万円（繰越明許費等繰越額 16 億 5,677 万円含む）

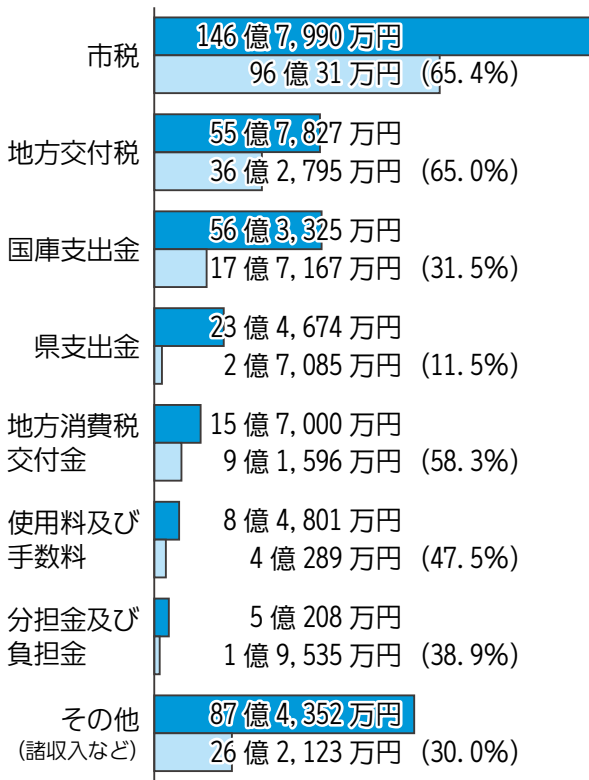
9 月末現在の一般会計の予算額は、補正予算や前年度からの繰越分を含め 399 億 177 万円となっており、前年同期比では 56 億 6,546 万円の減額となっています。

収入済額は、前年度の上半期と比較して、市税が約 1 億 5 千万円の増収となっているものの、地方交付税などは減収となっており、全体では約 2 億 6 千万円の減収となっています。支出済額は、総務費で約 1 億 8 千万円の増額となっていますが、民生費や商工費などで減額となっており、全体では約 4 億 1 千万円の減額で推移しています。

予算執行に際しては、今後も、最少の経費で最大の効果が得られるよう努めます。

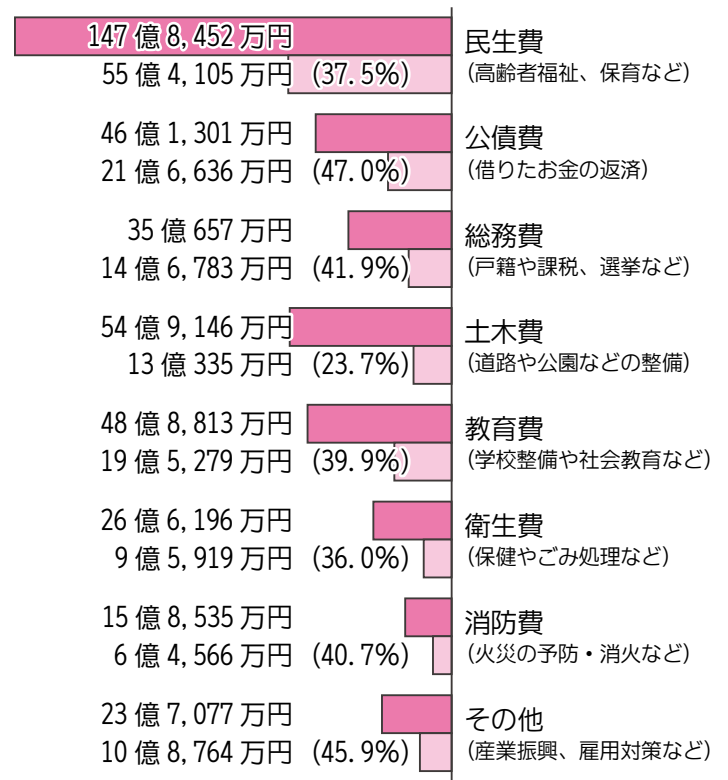
### 歳入 収入済額 194 億 621 万円（執行率 48.6%）

■ 予算額 ■ 収入済額（執行率）



### 歳出 支出済額 151 億 2,387 万円（執行率 37.9%）

■ 予算額 ■ 支出済額（執行率）



#### ● 市民一人が負担した市税 108,080 円

市民税  
34,137 円



固定資産税  
67,968 円



軽自動車税  
3,188 円



市たばこ税  
2,782 円



入湯税  
5 円



#### ● 市民一人に使われた予算 170,264 円

民生費  
62,381 円



公債費  
24,389 円



総務費  
16,525 円



土木費  
14,673 円



教育費  
21,984 円



衛生費  
10,799 円



消防費  
7,269 円



農林水産業費  
5,320 円



商工費  
4,854 円



その他  
2,070 円



一般会計を  
市民一人あたりに  
計算すると…



※平成 29 年 9 月末現在の住民基本台帳人口 88,826 人を基に計算

# 特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する会計です。

会計名	予算額	収入済額	支出済額	差引額
国民健康保険事業	111億2,200万円	42億9,210万円	46億9,288万円	△4億78万円
国民健康保険診療事業	1億800万円	1,497万円	4,712万円	△3,215万円
介護保険事業	108億900万円	42億7,827万円	42億1,807万円	6,020万円
住宅新築資金等貸付事業	2,124万円	224万円	1,725万円	△1,501万円
福祉バス事業	1,400万円	82万円	571万円	△489万円
港湾上屋事業	6億1,937万円	3億5,514万円	1億6,002万円	1億9,512万円
西部臨海土地造成事業	8億3,343万円	10億6,188万円	4,475万円	10億1,713万円
金子地区臨海土地造成事業	4億4,700万円	4億3,349万円	15万円	4億3,334万円
寒川東部臨海土地造成事業	15億8,600万円	4億1,492万円	2億5,908万円	1億5,584万円
下水道事業	23億4,665万円	3億7,079万円	9億350万円	△5億3,271万円
駐車場事業	2,200万円	1,435万円	472万円	963万円
簡易水道事業	6,300万円	1,059万円	2,979万円	△1,920万円
介護予防支援事業	6,700万円	1,440万円	2,928万円	△1,488万円
後期高齢者医療保険事業	12億800万円	4億5,076万円	4億5,125万円	△49万円
津根工業団地造成事業	12億3,910万円	0万円	5,414万円	△5,414万円
財産区管理会	685万円	4,982万円	56万円	4,926万円
合計	305億1,264万円	117億6,454万円	109億1,827万円	8億4,627万円

※港湾上屋事業は、繰越明許費繰越額 8,337万円を含む

※西部臨海土地造成事業は、継続費逐次繰越額 2,943万円を含む

※下水道事業は、繰越明許費繰越額 4,865万円を含む

※津根工業団地造成事業は、繰越明許費繰越額 6億7,910万円を含む

# 公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じように、事業で収益を上げて運営されている会計です。

会計名		収入	支出
水道事業	収益的	9億6,719万円	4億2,494万円
	資本的	1億5,036万円	6億1,406万円
簡易水道事業	収益的	6,043万円	2,822万円
	資本的	6,365万円	1億4,415万円
工業用水道事業	収益的	17億8,047万円	6億1,190万円
	資本的	0万円	6億417万円

# 市の財産

土地	42,098,952㎡
建物	595,580㎡
立木	1,149,082㎡
基金	132億4,087万円
出資金	20億5,762万円

# 一時借入金の高

9月末現在、一時借入金はありません。

# 市債の残高

市債残高については、十分注意を払いながら、今後も中長期的な視点で健全な財政運営を推進します。

会計名	金額	前年同期	前年比較
一般会計	567億2,364万円	526億9,224万円	40億3,140万円
特別会計	280億9,890万円	288億6,855万円	△7億6,965万円
水道事業会計	80億1,535万円	73億2,926万円	6億8,609万円
簡易水道事業会計	3億9,524万円	3億4,604万円	4,920万円
工業用水道事業会計	211億8,160万円	229億5,282万円	△17億7,122万円
合計	1,144億1,473万円	1,121億8,891万円	22億2,582万円

市民一人あたりの借入残高 平成28年度上半期125万円 → 平成29年度上半期129万円

